

推進委員ちば

Vol.379

2022.12.

千葉県交通安全活動推進センター



【鎌ヶ谷地域交通安全活動推進委員協議会の活動報告】

10月25日、新鎌ヶ谷駅周辺において、警察・関係団体と協力し、通行人や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、放置自転車をなくすための街頭広報活動を行い、交通事故防止を呼び掛けた。

令和4年 冬の交通安全運動

実施期間

令和4年12月10日(土)から12月19日(月)まで

スローガン

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない～

運動重点

- 1 飲酒運転の根絶
- 2 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保
- 3 自転車の交通ルール遵守の徹底

推進委員協議会の活動

(活動報告から抜粋しました。)



千葉南

◆交通安全教室の開催

10月11日、おゆみ野南幼稚園において、警察・関係団体と協力し、園庭に模擬道路を設置して、園児に正しい信号の見方と安全な渡り方を指導した。



千葉東

◆交通事故防止キャンペーン

10月11日、千葉市若葉区の大型スーパー「イコアス」において、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



船橋東

◆共同現地診断の実施

10月20日、船橋市滝台のミニストップ前において、警察・関係団体と協力し、共同現地診断を実施して、道路環境の改善を要望した。



船橋

◆飲酒運転撲滅キャンペーン

10月28日、JR船橋駅北口において、警察・関係団体と協力し、歩行者や自転車利用者にチラシや啓発物資を配布して、飲酒運転撲滅を呼び掛けた。



浦安

◆広報啓発活動

10月26日、浦安警察署管内の小学校周辺において、警察・関係団体と協力し、登下校時にあわせて広報車でパトロールを実施して、交通事故防止を呼び掛けた。



行徳

◆自転車安全利用キャンペーン

10月20日、行徳駅前交番周辺において「自転車無料点検」を実施し、チラシや啓発物資を配布して、自転車の安全利用を呼び掛けた。



佐倉

◆違法駐車防止活動

10月20日、東酒々井団地において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。



我孫子

◆「手賀沼エコマラソン」での交通整理・誘導

10月30日、我孫子市周辺において開催された「手賀沼エコマラソン」に伴い、警察・関係団体と協力して、見学者等の交通誘導を実施した。



茂原

◆通学路の環境整備

10月2日、白子町内の通学路において、警察・関係団体と協力し、交通事故を防止するため、カーブミラーの清掃を実施した。



印西

◆交通事故防止キャンペーン

11月10日、白井市の大型スーパーにおいて、警察・関係団体と協力し、買い物客にチラシや啓発物資を配布して、交通事故防止を呼び掛けた。



富津

◆「中学校駅伝大会」での交通整理・誘導

10月5日、富津公園入口において、警察・関係団体と協力し、「中学校駅伝大会」に伴い、見学者等の誘導と交通整理を実施した。



君津

◆違法駐車防止活動

10月20日、君津市東坂田において、警察・関係団体と協力し、道路上に駐車している車両に「ご注意ステッカー」を貼付して、違法駐車防止を呼び掛けた。

10月末日現在の交通事故発生状況

(令和4年10月末)

◆ 県内の交通事故発生状況

区分	総数	前年比
発生件数	10,617	-115
死者数	100(100)	+6(+8)
負傷者数	12,714	-134

※ 死者数欄の()内は発生件数を示す。

◆ 死者数の多い都道府県

順位	区分	死者数	前年比
1	大阪	115	±0
2	愛知	111	+24
3	東京	105	+5
4	兵庫	100	+12
4	千葉	100	+6
6	北海道	96	+1
7	埼玉	86	-10
8	神奈川	85	-27
9	茨城	64	+1
10	静岡	62	-10

○全国の死者数 2,078人

(前年比 -23人、-1.1%)

◆ 死亡事故の特徴

1 事故類型別発生状況

- 事故類型別では、車両対歩行者及び車両相互がそれぞれ34件(34.0%)と最も多く、次いで車両単独が31件(31.0%)、踏切が1件(1.0%)であった。
 なお、車両相互には自転車関連事故12件を含む。

2 昼夜間別発生状況

- 昼夜別では、昼間が50件(50.0%)、夜間が50件(50.0%)である。
 ○ 昼間の類型別では、車両相互が22件(44.0%)、車両単独が15件(30.0%)、車両対歩行者が12件(24.0%)、踏切が1件(2.0%)であった。
 また、夜間の類型別では、車両対歩行者が22件(44.0%)、車両単独が16件(32.0%)、車両相互が12件(24.0%)であった。

3 年齢層別死者数

- 高齢者が47人(47.0%)と最も多く、50歳代が14人(14.0%)、若者が13人(13.0%)、30歳代及び40歳代がそれぞれ9人(9.0%)、25歳～29歳及び60歳～64歳がそれぞれ3人(3.0%)、子供が2人(2.0%)であった。

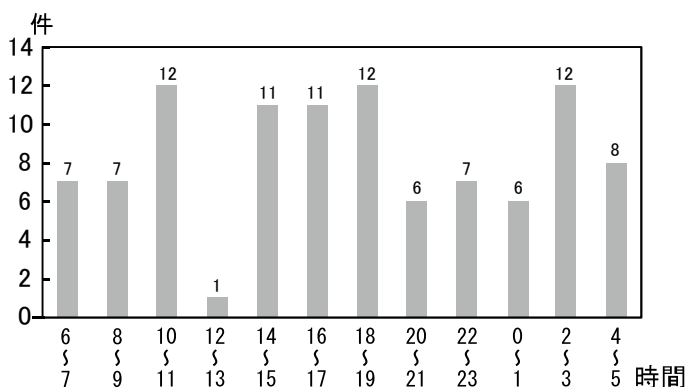
4 状態別死者数

- 四輪乗車中死者が37人(37.0%)と最も多く、歩行中死者が35人(35.0%)、二輪乗車中死者が15人(15.0%)、自転車乗用中死者が13人(13.0%)であった。
 ○ 四輪乗車中死者のうちシートベルト非着用者は19人であった。

5 法令違反別発生状況

- 運転操作不適が27件(27.0%)と最も多く、次いで安全不確認が22件(22.0%)、前方不注意が21件(21.0%)、信号無視が7件(7.0%)、歩行者妨害及び動静不注視がそれぞれ4件(4.0%)、一時不停止が3件(3.0%)、速度超過が2件(2.0%)、酒酔いが1件(1.0%)、その他が9件(9.0%)であった。

6 時間別死亡事故発生状況



発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
 千葉県交通安全活動推進センター
 ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
 千葉県警察本部交通部運転免許本部内
 TEL 043-271-8481